

平成30年度第2回 東濃圏域地域医療構想等調整会議 主な質問・意見

番号	質問・意見	当日の回答・対応等
1	<p>資料の内容以前に、会議の冒頭で本日の会議は公開であり、そのために録音させていただく旨発言があった。他の圏域の状況を知りたいと考え、第1回の議事録をみたが、議論の内容が十分に公開されていないのではないか。Q&amp;Aが一部載っていたが、東濃の項目は3項目程度であった。前回の会議で発言や報告があったかと思うが、会議で話した内容を公開する予定はあるか。</p>	<p>これまでの議事録（質疑内容）については、内容が網羅されていないとのご指摘であるが、ご意見を踏まえて、もう少し丁寧な内容をお示しできるよう対応を検討させていただく。</p>
2	<p>前回は中津川市民病院と坂下病院の再編の話について、数字も挙げてかなり詳細にご報告した。病床数の変更を伴う案件であり、これらの案件については、調整会議で報告し了承を得ることとなっている。 了承されたという議事録がないと、当院が勝手に動いているということになってしまうので、数値も含めて議事録に残していただき、しっかり話し合いをしているということを開示していただけたらと思う。 また、前回の報告の際には、かなり細かい数字があるため、原稿を用意して説明した。県の方で不明な箇所があれば、いつでも原稿を提供させていただく。</p>	<p>病床の増減や通知等に基づいて協議している事項については、ホームページ等に掲載させていただく。</p>
3	<p>資料1の29ページ。療養病床が受け皿となってきた分のサービス必要量について、結構な上昇率であるが、東濃地域の療養病床は全国的に少ない状況であり、おそらく全国平均の3分の1程度しかない。 この地域であてはめると、グラフの伸び率は変わってくると思う。当該地域では、この資料にあるグラフと異なる状況にあると思うが、いかがか。 他圏域ではこれに近い上昇を描くかもしれないが、実際、東濃圏域はこの3分の1程度と思われる。</p>	<p>29ページのグラフ、大きな上昇率があるように伺えるが、こちらは全圏域同一の資料であり、あくまでもイメージとして捉えていただきたい。 昨年度、在宅医療や介護施設の追加的需要をどうしていくかということで、各圏域で市町村との協議の場を開催した。2ページのように東濃圏域の介護施設の整備計画に追加的需要は反映されている。第7期期間中に定員数として特養59、認知症高齢者グループホーム18、計77の整備をしていく予定としている。 在宅医療については、33ページに指標等を記載しており、目標達成に向け取り組んでまいりたい。</p>
4	<p>在宅医療に関するSCRの表だが、歯科の訪問診療は訪問診療の中に含まれているのか、個別にはかのところで指標として出されているのか。</p>	<p>医科レセプトのみを引用しており、歯科は入っていない。</p>
5	<p>表現の問題だが、平成がずっと続くわけではないので、来年からの標記方法をどうされるのか。来年から大変混乱すると思う。</p>	<p>平成表記だと31年度の途中で終わってしまうものの、県として今後どうしていくかという統一的な見解はないので、ひとまず、平成という表記をさせていただいている。</p>

平成30年度第2回 東濃圏域地域医療構想等調整会議 主な質問・意見

番号	質問・意見	当日の回答・対応等
6	<p>資料1に遡りますが、32スライドの介護施設の整備目標について、今春に新たに介護医療院の制度が始まったが、医療と介護の中間の役割を担うとされているところ。療養病床等からの転換も可能な類型ですが、市町村等の許可が必要。今後、高齢者が増えるものの、第7期で整備目標は0となっているが、これは医療施設が施設要件を備え、転換の意向を示しても、転換できる見込みがないということか。</p>	<p>県全体では数字が上がっているものの、東濃圏域は0となっている。介護にかかる計画は高齢福祉課で策定しており、各市町村に意見照会した上で数値を定めていると思われる。一度確認させていただく。</p>
7	<p>資料4～5、参考資料1の話は、地域医療構想に基づく病床削減という意味合いが強い話かと思う。ただ、地域医療構想に定められた東濃圏域の必要病床数は約2,100床かと思う。すでに東濃地区は2,000を切っているということで、資料4や参考資料1のような内容は、少なくともこの地域ではそぐわない内容ではないか。この地域ではいかにベッドを維持するかが大事なことだと考える。</p> <p>坂下病院の問題もあるし、土岐と東濃厚生の問題もある。地域医療構想で定められたベッド数をどんどん下回る可能性がある地域なので、この地域では、これらの議論ではなく、どのようにベッドを維持したらよいかということをも中心になって考えていただく必要があるように思う。こういう議論をする場であってほしいと思う。</p>	<p>資料4～5については、全圏域同一の資料となっており、国の動向を提示させていただいている。圏域特有の課題をこの場で話し合う必要があるということはお指摘のとおり。今年度中に2回調整会議を開催する予定なので、圏域にあった議題もできたらと考えている。検討させていただきたい。</p>